

東京都現代美術館  
講堂 [B2F]

2026

2/28 Sat.  
3/1 Sun.



**KINO Meeting presents:  
Multicultural Film Festival**

## Talk Session

## Film Screening

『ニュー・トーキョー・ツアー』

KINOミューザイナグ | 2022

『人間ビラミッド』  
ジャン・ルーシュ | 1961

ジヤン・ルーシュ | 1961

『夏休みの記録』  
川田淳 | 2025

川田淳 | 2025

『オフライン・アワーズ』 KINOミューズ | 2025

KINOミーツイング | 2025

『シネマポートレイト』 KINOミーツイベント | 2022-24

KINOミーツイング | 2022-24

大橋香奈、川田淳、  
管啓次郎、高谷幸、  
川上幸之介、KINOミーツイング

トークショー・ツアー』 KINOミューテイング | 2022  
ミッド』 ジェンルーシュ | 1961  
記録』 川田淳 | 2025  
シ・アワーズ』 KINOミューテイング | 2025  
ートレイト』 KINOミューテイング | 2022-24  
川田淳、  
高谷幸、  
へ、KINOミューテイング

る、そして生まれる。  
る差し映画が  
語交そ映

# 語る、交差する、そして映画が生まれる。

2/28(土)・3/1(日) 東京都現代美術館 講堂[B2F]

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1(木場公園内)

“海外に(も)ルーツをもつ人たち”との映像制作プロジェクトを展開するKINOミーティングは、これまでにさまざまなワークショップをとおして映像作品を制作し、その過程で発生するコミュニケーションや表現の可能性を探究してきました。多様なルーツをもつ人たちが共同で制作にあたる現場では、個人の「語り」を起点に、異なる文化や視点が「交差」する特有の協働関係から表現が導かれ、その積み重ねで映画がかたちづくられていきます。本映画祭では、そうした交差から映画が生まれる過程を垣間見ることができる5作品を、KINO ミーティングによる映画作品と招待作品から上映いたします。また、作品のつくり手や専門家を招聘したトークセッションも実施し、鑑賞体験を深掘り、共有する場をつくります。多様なルーツが交差する地点から、自身とは異なるルーツをもつ他者と共に在ること／つくることの魅力を発見する映画祭に、ぜひご参加ください。

[定員] 各プログラム 80名

[参加費] 無料 **※要参加申し込み**

[お申込み]  右のQRコードよりお申し込みください

[申込締切] 各回前日まで

参加申し込み

\*定員になり次第、申し込みを締め切ります

\*当日の進行、トークセッションは日本語にて行います

\*トークセッションでは文字起こしシステムを用いた情報保障を実施します

\*プログラムは変更になる可能性があります

\*お預かりした個人情報は、本事業の運営及びお知らせのみに使用します



参加申し込み



イベント詳細

## 上映作品

### Program A



#### 『ニュー・トーキョー・ツアー』 + メイキング

仕事を無くし、恋人とも別れ、このまちに住む意味を失いかけていたリー。ある日、そのまちに来たばかりのトシキとの偶然の出会いから、リーはトシキの観光ツアーに巻き込まれていく。本作の制作に携わった“海外に(も)ルーツをもつ”メンバーたち自身のエピソードから訪れた物語は、さまざまなルートを経てその地に辿り着いた人々が織りなす“東京”の風景を描き出す。(制作:KINOミーティング/2022/字幕:日・英/80分)

### Program C



#### 『人間ピラミッド』

フランス植民地時代のコートジボワールの首都アビジャン。現地の高校では、入植者のこどもたちである白人生徒とアフリカ系の黒人生徒が、同じ教室で授業を受けるものの、私生活のなかでは互いに関わりあうとはしない状況があった。映像人類学のパイオニアであるジャン・ルーシュは、双方のグループに交流を求め、一緒に映画をつくることを提案する。(監督:ジャン・ルーシュ/1961/88分)

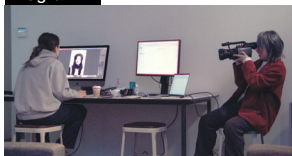
### Program B



#### 『夏休みの記録』

日本語の学習支援を通じて、在日クルド人との交流を映し出したドキュメンタリー。川田淳監督が、同じマンションに暮らすクルド人姉が夏休みの宿題をする様子や、母親たちが日本語を学習する様子を記録して、メディアで報じられる悲劇的な難民ではなく、SNSで語られる暴力的な存在でもない、ごく普通に生活しているクルド人に焦点を当てる。(監督:川田淳/2025/字幕:日・英/95分)

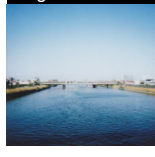
### Program D



#### 『オフライン・アワーズ』 + ドキュメンタリー

深夜、都内のオフィスで働く多様な登場人物たちの小さな「決断」を描いた3編のオムニバスムービー。言語や文化、映像制作の経験も異なる“海外に(も)ルーツをもつ”15名のメンバーが、監督、脚本、俳優、美術、撮影といった役割を交互に担いながら制作が進められた。本編と対をなすドキュメンタリーは、制作プロセスを追いながら多様な人々による協働の困難さと可能性を映し出す。(制作:KINOミーティング/2025/字幕:日・英/120分)

### Program A/B/C/D



#### 『シネマポートレイト』 \*各回異なる作品を上映します

自身のルーツを探る小さな“旅”をするワークショップをとおして制作された作品群。ワークショップ参加者たちは、まちを歩き、自身のルーツとリンクする風景と出会い、その場所／瞬間が想起させたエピソードを語る。(制作:KINOミーティング/2022~2024/字幕:日/10分)

## トークセッション ゲスト

### トークセッション A

#### 大橋香奈

東京経済大学コミュニケーション学部准教授

### トークセッション B

#### 川田淳

映像作家・『夏休みの記録』監督

### トークセッション C

#### 管啓次郎

詩人、明治大学理工学部教授

### トークセッション D

#### 高谷幸

#### 川上幸之介

社会学者、大学教員 キュレーター、大学教員

\*KINOミーティングは全トークセッションに登壇します

## タイムテーブル

### DAY1 (2/28土)

10:15 **Program A** 開場  
10:30 『シネマポートレイト』  
10:40 『ニュー・トーキョー・ツアー』  
12:00 トークセッションA  
12:40 終了

### DAY2 (3/1日)

10:15 **Program C** 開場  
10:30 『シネマポートレイト』  
10:40 『人間ピラミッド』  
12:10 トークセッションC  
12:50 終了

### 13:45 **Program B** 開場

14:00 『シネマポートレイト』  
14:10 『夏休みの記録』  
15:45 トークセッションB  
16:25 終了

### 13:45 **Program D** 開場

14:00 『シネマポートレイト』  
14:10 『オフライン・アワーズ』  
16:20 トークセッションD  
17:00 終了

## KINOミーティングとは

「KINO ミーティング」は、“海外に(も)ルーツをもつ人たち”を対象にして、映画制作のワークショップを展開するアートプロジェクトです。ワークショップの参加者はまちを歩きながら、写真、映像、音声を使い、さまざまな方法で自分自身のルーツと向き合います。そして、自身とは異なるルーツをもつ人たちとグループを組み、互いの視点を交換し、協働しながら映画作品をつくります。制作の過程で生まれる新たな映像表現、新たなコミュニケーション、新たな協働関係のあり方を発見すること、そしてその手法を確立して発信することを目指としています。

お問い合わせ: KINO ミーティング事務局 kino.meeting.tokyo@gmail.com

主催 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、一般社団法人バンタンル

\*本事業は地域社会を担うNPOが、東京都、アーツカウンシル東京と協働しアートプロジェクトを実践する「東京アートポイント計画」として実施しています。



東京都

ARTS COUNCIL TOKYO



kino-meeting.com